

課題名：精巣原発リンパ腫に対する集学的治療の効果、後ろ向き調査

2000年1月から2014年12月末日までに当院で精巣悪性リンパ腫に対して診断および加療を受けられた患者さんへのお知らせ

＜精巣悪性リンパ腫に関する後方視的調査研究について＞

川崎医科大学附属病院では川崎医科大学倫理委員会の承認を得て、精巣悪性リンパ腫に関する後方視的調査研究を放射線医学（治療）教室と血液内科学教室の合同で開始しました。この研究によって比較的稀な疾患である精巣悪性リンパ腫の、①当院における治療状況を把握し、②各病期における治療別の効果と副作用を明らかにすることで、適切な治療を効率的に行えると考えています。

対象は2000年1月から2014年12月までに当院で精巣悪性リンパ腫に対して診断または治療を受けた方です。患者さんの経過を検討するための後方視的調査研究を実施します。具体的には診療記録から情報を抽出して評価します。当教室の調査実施期間は倫理委員会承認日より3年間の予定です。

1. 治療介入を伴わない「観察研究」で、既存資料のみを用いた研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. 教員研究費のみを使用する研究のため、患者さんに負担が生じる事はありません。
3. 研究をするために必要な資金をスポンサーから提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態と言います。本研究は学内研究費のみを使用する研究のため、利益相反の状態ではありません。この研究課題を実施する関係者は下記の如く奨学寄付金を受け入れていますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されていますので、利益相反の状態ではありません。

血液内科学教室

Meiji Seika ファルマ(株)、大日本住友製薬(株)、一般社団法人日本血液製剤機構、ブリストル・マイヤーズ(株)、アステラス製薬(株)、中外製薬(株)、MSD(株)、エーザイ(株)、協和発酵キリン(株)、大正富山医薬品(株)、塩野義製薬(株)、大鵬薬品工業(株)

放射線医学（治療）教室

該当なし

- また、後ろ向き研究であり費用は必要ないと判断するが必要な場合は学内研究費（主任研究者：釋舎竜司の教員研究費）を研究資金として使用する。
4. 研究に関してはご質問や同意に関する撤回などのある方は下記までご一報下さいませようお願い致します。尚、同意撤回書によって治療上不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ先: 問い合わせ先: 川崎医科大学 放射線医学(治療)  
〒701-0192 倉敷市松島 577 TEL: 086-462-1111 FAX: 086-464-1175  
電子メール: radoncol@med.kawasaki-m.ac.jp